



地域でのくらしを支えるおたすけ ～統合失調症、うつ病、躁うつ病～

精神疾患の患者（厚生労働省「患者調査」）は近年大幅に増え、2017年には419万人と、400万の大台に上りました。次の調査は2020年、長く続く「コロナ禍」によって、さらなる増加、症状の悪化が指摘されており、自殺者の増加も懸念されています。

そうした中で開催する今回の講座では、先ず統合失調症・うつ病・躁うつ病を中心に精神の疾患と障害について学びます。加えて、厚生労働省が「入院医療中心から地域生活中心へ」を掲げ、2004年から推し進めて来た「地域包括ケアシステム」を知り、医療と福祉と地域の支え合いについて学びます。その上で、訪問看護師からのアドバイスや、教会長による経験談などを通して、誰もが罹りうる精神疾患についての理解を深めます。

期 間：立教184年6月26日（土）～27日（日）

会 場：オンライン（Zoom）

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：25名

受講御供：2,000円

締 切 日：6月15日（火）

【お知らせ】

※新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、[Zoomによるオンライン開催に変更](#)となっております。開催方法変更に伴い、[日程表も一部変更（時間短縮）](#)となっております。

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込みください。

申込事項

- ①受講希望講座名
- ②氏名/ふりがな
- ③〒/住所
- ④電話番号
- ⑤生年月日
- ⑥性別
- ⑦直属・所属教会名

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
 - ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込みくださった方には、締め切り翌日以降に「ご案内（開催日程など）」をお送りします。

※定員になり次第、受付を終了しますのであらかじめご了承ください。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町1-1

TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266

Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日 程 表

1日目 (26日)		2日目 (27日)	
13:00	受付	8:50	集合
13:20	開講・オリエンテーション	9:00	講義③「家族や周囲の方の接し方 —お互いが楽になるための方法」 小瀬古 伸幸 氏
13:30	「ひのきしんとは」 宇田 まゆみ 氏 (ひのきしんスクール運営委員)		
13:50	休憩	10:00	休憩
14:00	講義① 「精神疾患とは—その診断と治療」 林 竜也 氏 ※引き続き質疑応答となります	10:10	体験談①「教会で一緒に暮らしてみたら」 武内 正美 氏
15:50		休憩	10:40
16:00	講義②「地域包括ケアシステムを知り、 活用と私たちの立場を考えよう」 林 久郎 氏	11:10	休憩
17:00	解散	11:20	質疑応答 【回 答 者】 林 久郎 氏 (登壇順) 小瀬古 伸幸 氏 武内 正美 氏 【司 会】 井上 隆文 氏
		12:00	閉講

講師紹介 (登壇順)

はやし 林 竜也 氏	林こころのクリニック (京都府木津川市) 院長、精神科医。「憩の家」での診療経験もあり、患者・家族の立場に立った医療を目指している。
はやし 林 ひさお 久郎 氏	すほく 洲北分教会長、社会福祉士、ひのきしんスクール運営委員。福祉現場での豊富な経験を活かして、保護司活動等に取り組んでいる。
こせこ 小瀬古 のぶゆき 伸幸 氏	精神科認定看護師。訪問看護ステーション「みのり」統括所長。2019年「精神疾患をもつ人を、病院でない所で支援するときにはまず読む本」(医学書院)出版。
たけうち 武内 まさみ 正美 氏	たかや 高屋分教会長、ひのきしんスクール運営委員。統合失調症など、さまざまな身上・事情の人を住み込み人として迎え入れ、日々成人の道を求め歩んでいる。
いのうえ 井上 たかふみ 隆文 氏	みちかぜ 理風分教会長、日本うつ病学会会員、ひのきしんスクール運営委員。20年来、うつ病の方と家族のおたすけや支援、出版物や講演による啓発等に携わっている。